

健康診断3

座長：藤野 善久(産業医科大学 公衆衛生学教室)

- P-2-001 全従業員一人ひとりに即した保健指導、受診支援を目指して～ポピュレーション・アプローチ、ハイリスク・アプローチの両面からの取り組み～
坂上 真弓(株式会社東芝 セミコンダクター&ストレージ社 北九州工場 健康支援センター)
- P-2-002 定期健康診断後の産業医面談の取り組み
中西 一郎(東レ株式会社滋賀事業場 健康管理センター)
- P-2-003 労務管理を軸とした事後措置規定による健康増進への効果
神山貴巳香(JUKI株式会社)
- P-2-004 医師等による就業の措置に関する意見の在り方等についての調査研究-【第1報】事後措置の類型化の提案：質的研究
藤野 善久(産業医科大学 公衆衛生学教室)
- P-2-005 医師等による就業の措置に関する意見の在り方等についての調査研究-【第2報】健診事後措置に関する実態調査
高橋 直樹(産業医科大学 産業医実務研修センター)
- P-2-006 20歳頃から10kg以上の体重増の行方
塩崎 美穂((株)日立製作所 日立横浜病院 戸塚健康管理センタ)
- P-2-007 メタボ予防をめざしたポピュレーションアプローチの効果
富永 典子(エア・ウォーター健康保険組合)
- P-2-008 肥満者に対する内臓脂肪に着目した減量指導の意義-内臓脂肪測定を取り入れた保健指導の試み-
井原亜里砂(パナソニック株式会社 品川パナソニック健康管理室)
- P-2-009 健康診断からみた若年層従業員のメタボリックシンドロームとライフスタイル
門脇 三和(医療法人社団 鶯谷健診センター)

健康診断4

座長：坂根 直樹((独)国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究室)

- P-2-010 2010、2011年35歳定期健康診断時におけるメタボリック症候群予備軍の比較検討
後藤 成生(スズキ(株) 湖西 医務室)
- P-2-011 腸管吸収マーカーである血清コレステロールを用いた職域における脂質異常症へのアプローチの検討
菅 裕彦(キヤノン株式会社 矢向事業所)
- P-2-012 男性労働者の低HDLコレステロール血症の発症に対する高感度CRPの影響
能川 和浩(千葉大学 大学院医学研究院 環境労働衛生学)
- P-2-013 特健におけるMet判定、内臓脂肪量、行動変容、労働状況等と保健指導希望との関連性
土手友太郎(大阪医科大学 看護学部)
- P-2-014 Webと内臓脂肪の測定を組み合わせた減量プログラムの効果(JVALUE2試験)：ランダム化比較試験 第一報
坂根 直樹((独)国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究室)
- P-2-015 メタボリックシンドローム女性における年齢と心電図異常の関連性
黒木 仁美(財団法人京都工場保健会 産業保健推進室)

- P-2-016 長野県製造業従事者における血圧有所見者の健康課題
田代 朱音（筑波大学大学院 人間総合科学研究科）
- P-2-017 職域における血管年齢測定を活用
坂本 文（日本橋三越本店保健室）
- P-2-018 定期健康診断における食後血糖値の解析と意義
大西 大介（財団法人 近畿健康管理センター 三重事業部 保健技術グループ第2
チーム）
- P-2-019 事業所と健康保険組合が一体となった糖尿病重症化予防への取り組み－糖尿病患者の健康
診断結果およびレセプトデータの解析結果について－
山本美穂子（サノフィ・アベンティス健康保険組合 健康推進センター）

生活習慣・ヘルスプロモーション2

座長：諏訪園 靖（千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学）

- P-2-020 若年女性における亜鉛不足の現状と改善手法の提案（3）介入と効果の評価
韓 順子（駒沢女子大学人間健康学部）
- P-2-021 スマートフォンを用いた食事・運動支援プログラムの開発
三浦 淳子（コニカミノルタ総合サービス(株) 健康管理サポート部）
- P-2-022 短時間刺激型インターバル運動が身体諸機能に及ぼす影響
江口 泰正（産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室）
- P-2-023 加齢による体力水準の変化と高齢期における就労継続との関連
樋口 善之（産業医科大学 産業生態科学研究所 健康支援部門 人間工学研究室）
- P-2-024 日本の高齢者における地域グループへの参加と主観的健康
岸本 陽子（岡山大学大学院医歯薬学総合学研究科 疫学・衛生学分野）
- P-2-025 入院ドック受診者におけるCKDの有病率およびそのリスク要因についての検討
羽二生知美（順天堂大学医学部総合診療科）
- P-2-026 長期追跡調査による日本人男性労働者の喫煙本数、飲酒量と糖尿病発症との量反応関係
諏訪園 靖（千葉大学大学院医学研究院 環境労働衛生学）
- P-2-027 2型糖尿病新規発症に関するリスクとしての脂質代謝異常の検討
浜田 千雅（大阪ガス株式会社人事部健康開発センター）
- P-2-028 勤労者の年代別飲酒行動について
中根 弥枝（ブラザー健康保険組合 健康推進センター）

喫煙対策・禁煙支援2

座長：永田 智久（産業医科大学 産業医実務研修センター）

- P-2-029 労働衛生機関における禁煙サポートの効果
宮里 雅志（一般財団法人京都工場保健会）
- P-2-030 首都圏の鉄道業における男性の喫煙率
谷澤 有美（JR東日本健康推進センター）
- P-2-031 職場での喫煙によって費やされる間接費用
永田 智久（産業医科大学 産業医実務研修センター）
- P-2-032 事業場・健康管理室連携で推進した喫煙対策の実際
荒井 晴美（パナソニック株式会社 品川パナソニック健康管理室）

メンタルヘルス・ストレス5

座長：商 真哲（筑波大学大学院人間総合科学研究科）

- P-2-033 20代女性労働者の日常いらいらだち事の変化に影響する要因
大谷喜美江（国際医療福祉大学）
- P-2-034 労災病院に設置された女性外来受診者の職場ストレスと健康状態
辰田 仁美（労働者健康福祉機構 和歌山労災病院）
- P-2-035 中高年女性の職業性ストレスと更年期症状の関連性についての検討
濱田理一郎（聖隷健康診断センター）
- P-2-036 タクシー乗務員の職業性ストレスに関連する要因
根岸茂登美（国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻）
- P-2-037 高齢者における Type D 気質と心理的苦痛および主観的健康の関連：岡山県における地域人口ベースの研究
葛西 洋介（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野）
- P-2-038 定年退職後2年にわたる精神的健康度およびストレス対処能力の変化に関するコホート研究
商 真哲（筑波大学大学院人間総合科学研究科）
- P-2-039 交代勤務者の精神健康度とその関連因子の研究
野崎 卓朗（産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学研究室）
- P-2-040 職域における、震災によるメンタルヘルス不全について
中谷 敦（(株)日立製作所日立健康管理センタ 医務局）
- P-2-041 東日本大震災における被災地支援にかかわった長野県内自治体職員のメンタルヘルス対策に関する調査研究（第2報）
上鹿渡和宏（信州大学 医学部衛生学公衆衛生学講座）
- P-2-042 ハローワーク来所者のメンタルヘルスに影響を及ぼす要因の検討
鈴江 毅（香川大学 医学部 公衆衛生学）

メンタルヘルス・ストレス6

座長：武田 俊（日立健康管理センタ）

- P-2-043 メンタルヘルス不調者の復職後の再発防止に対する社内規定と産業保健職の関わりの重要性
多田隈 潔（プライムアースEVエナジー（株））
- P-2-044 メンタルヘルス不調者の復職支援における外部機関との連携効果と課題第2報～外部機関利用による中長期的なメリットと改善すべき点に関する考察
増井 太郎（大分キヤノン株式会社 総務部安全管理課健康支援室）
- P-2-045 職場復帰支援プログラムへの新アプローチとしての「ホース・アシステッドセラピー」導入の試み
吉村 美幸（医療法人あけぼの会 メンタルヘルスセンター）
- P-2-046 復職時、リハビリ試験出社開始時における確認項目の点数化
岡崎 浩子（三井化学株式会社 本社 健康管理室）
- P-2-047 管理者に対するメンタルヘルス不調による休業者の職場復帰支援に関する調査と教育について
志野 恭子（JR東日本健康推進センター 保健看護室）
- P-2-048 リストバンド型生活モニタを用いた復職観察事例（経過が順調ではない難渋する事例から）
武田 俊（日立健康管理センタ）

- P-2-049 心の健康問題による休職・休業者への職場復帰支援の取り組み
海老瀬清加（大阪府警察本部 警務部健康管理センター）

メンタルヘルス・ストレス7

座長：井上 顕（藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学）

- P-2-050 日本企業でのストレスマネジメントのための職場環境改善の報告
彌富美奈子（(株)SUMCO 健康管理センター）
- P-2-051 職場環境改善活動における有効なプロセスの検討
小林 由佳（本田技研工業株式会社 人事部 安全衛生管理センター）
- P-2-052 職場環境改善のためのグループ討議活性化の試み
津田 恵理（パナソニック（株）本社R&D部門西門真地区健康管理室）
- P-2-053 職場環境改善活動は看護師の「仕事のストレス」を減らすか？
坂田 知子（福岡徳洲会病院 地域医療部 禁煙外来）
- P-2-054 日本における自殺予備軍の実態調査-茨城いのちの電話における10年間の相談状況より-
金子 秀敏（筑波大学大学院 人間総合科学研究科）
- P-2-055 自殺予防などメンタルヘルス関連業務に従事する保健師自身のメンタルヘルス
坂野 紀子（香川大学 医学部 衛生学）
- P-2-056 勤労者の自殺事例についての検討
橋本 真一（さっぽろ香雪病院 医局）
- P-2-057 健康問題が原因・動機であった有職者の自殺に関する検討から更に行うべき予防対策の
提案
井上 顕（藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学）

メンタルヘルス・ストレス8

座長：小田切優子（東京医科大学 公衆衛生学講座）

- P-2-058 男性労働者の健康診断時におけるメンタルヘルスケアとしての睡眠保健指導の効果
異 あさみ（浜松医科大学 医学部看護学科地域看護学講座）
- P-2-059 精神疾患による休職を休職前3年間の健康診断時自覚症状から予測できるか？
服部 真（石川勤労者医療協会 城北病院 健康支援センター金沢）
- P-2-060 職場におけるメンタルヘルスの第一次予防対策に関する費用便益分析
吉村 健佑（東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻 精神保健学分野）
- P-2-061 職場のメンタルヘルスの第一次予防:ステークホルダー会議の開催とその成果について
小田切優子（東京医科大学 公衆衛生学講座）

睡眠2

座長：新島 邦行（磐田メイツ睡眠障害治療クリニック）

- P-2-062 ポピュレーションアプローチを用いた睡眠衛生習慣改善の試み～行動変容ステージの変化
およびステージ別の睡眠状況改善効果について～
佐藤 祐子（新日本有限責任監査法人 健康サポートセンター）
- P-2-063 勤労者の睡眠呼吸障害の重症度と自覚症状、および合併症に関する検討
新島 邦行（磐田メイツ睡眠障害治療クリニック）

- P-2-064 睡眠衛生教育および6か月のフォローアップからなる睡眠改善プログラム「グッドスリープ・グッドパフォーマンス!」による睡眠状況の改善効果について
征矢 敦至（新日本有限責任監査法人）
- P-2-065 睡眠不足と精神健康との関連
森 まき子（コニカミノルタ総合サービス(株) 人事経理サービス本部 健康管理サポート部）

産業疲労2

座長：今野 由将（産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学）

- P-2-066 精神作業中の休息の裁量権が心血管系反応へ及ぼす影響
劉 欣欣（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所）
- P-2-067 短期間の極度の過重労働と心身の疲労蓄積との関連
戸津崎貴文（みずほ健康保険組合 内幸町健康開発センター）
- P-2-068 唾液中のインターロイキン6およびC反応性蛋白の日内変動の検討
井澤 修平（独立行政法人労働安全衛生総合研究所 作業条件適応研究グループ）
- P-2-069 日本版サマertimeが睡眠の質や健康に及ぼす影響について（第2報）
増田 将史（産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学）
- P-2-070 深夜勤務従事者の疲労蓄積と日常生活ストレスの関連
各務 竹康（福島県立医科大学 医学部衛生学・予防医学講座）
- P-2-071 睡眠と疲労の改善に向けた交替勤務スケジュールの見直し
内山 鉄朗（株式会社 神戸製鋼所 加古川製鉄所）
- P-2-072 長時間労働が抗酸化ビタミン摂取量や酸化ストレスに与える影響
今野 由将（産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学）
- P-2-073 Long Working Hours in Korea - Results of the 2010 Survey of Working Conditions -
朴 正鮮（韓国産業安全保健公団）
- P-2-074 従来のフリッカー値計測方法が有する労働現場運用時の問題点の技術的克服の検討
原田 暢善（産業技術総合研究所 健康工学研究部門）
- P-2-075 詳細なVDT健診からみた眼の疲労の要因とその予防策の検討
原 直人（神奈川歯科大学附属横浜クリニック 眼科学）

産業保健活動2

座長：市丸麻衣子（三菱重工業（株） 名古屋航空宇宙システム製作所 飛島健康管理科）

- P-2-076 東日本大震災発生における大阪府警察職員に対する健康管理対策
鈴木 邦子（大阪府警察本部 警務部健康管理センター）
- P-2-077 メンタルヘルス不調者を産業保健職による継続的面談によって状態の改善を促すための面談手法の検討
水野 光仁（産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学研究室）
- P-2-078 産業保健と救急医療～優れた産業医を養成するために～
二瓶 俊一（産業医科大学病院 集中治療部）
- P-2-079 日本の労働者における職場のソーシャル・キャピタルと高血圧
鈴木 越治（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野）

- P-2-080 大型輸送機の改修作業場における健康支援活動 第1報 アンケート調査の結果
中村 明美 (三菱重工業 (株) 名古屋航空宇宙システム製作所 三菱名古屋病院
衛生管理課)
- P-2-081 大型輸送機現地改修作業に伴う健康支援 第2報 -健康職場モデルの要因についての検討-
市丸麻衣子 (三菱重工業 (株) 名古屋航空宇宙システム製作所 飛鳥健康管理科)

産業保健活動3

座長：寺田 勇人 (独立行政法人 統計センター 総務部福利厚生室)

- P-2-082 日本企業における高齢就労者の健康確保対策に関する実態調査
亀田 高志 (株式会社 産業医大ソリューションズ)
- P-2-083 日本人男性労働者における交替勤務と糖尿病の関連：不定期および常時交替勤務の比較
井家 克彦 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野)
- P-2-084 住宅業の分散型事業場における健康管理体制の再構築
山鳥 大材 (パナホーム (株) 千里地区 健康管理室)
- P-2-085 安全衛生通信発行による嘱託産業医活動への認知度と衛生活動に与える効果
寺田 勇人 (独立行政法人 統計センター 総務部福利厚生室)
- P-2-086 産業医-精神科医の円滑な連携を目指した実践的研究
友常 祐介 (筑波大学 医学医療系)
- P-2-087 産業医活動の高頻度化に関わる要因の研究
近藤 祥 (財団法人京都工場保健会 産業保健推進部)
- P-2-088 衛生管理者の産業保健の取組み状況に関する実態調査
稲寺 秀邦 (富山大学医学部公衆衛生学)

産業保健活動4

座長：北原 佳代 (三菱重工業株式会社 横浜製作所 総務部安全環境課)

- P-2-089 神奈川県における産業保健活動調査 (1) ~在職者死亡の調査~
大江奈津子 ((株) リコー)
- P-2-090 神奈川県における産業保健活動調査 (2) ~産業医活動の調査~
宮本 輝和 (住友電気工業株式会社 横浜製作所 健康管理センター)
- P-2-091 神奈川県における産業保健活動調査 (3)
北原 佳代 (三菱重工業株式会社 横浜製作所 総務部安全環境課)
- P-2-092 ソーシャルファームを利用した復職支援に関する文献的考察
平井 康仁 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科)
- P-2-093 専属産業医の事業場における在職死亡調査第7報 (QQプロジェクト継続調査、2010年)
—事業場における在職者の性別死亡率と性・年齢階級別死因—
曾根 智史 (国立保健医療科学院 国際協力研究部)
- P-2-094 専属産業医の事業場における在職死亡調査第8報 (QQプロジェクト継続調査、2010年)
—死因と健康診断結果との関連—
中野 修治 (東芝 姫路半導体工場 健康支援センター)
- P-2-095 専属産業医の事業場における在職死亡調査第9報 (QQプロジェクト継続調査、2010年)
—事業場のがん検診実施状況との関係—
川波 祥子 (産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学)

国際産業保健・健康格差

座長：可知 悠子（帝京大学 医学部衛生学公衆衛生学講座）

- P-2-096 インド・タミルナドゥ州における上水道整備・フッ素症予防プロジェクト - 専門家調査団による現地視察を通しての提案 -
藤本 圭一（大阪医科大学 衛生学・公衆衛生学教室）
- P-2-097 コンゴ民主共和国ルオジ地区の就労児童
Muzembo Basilua Andre（高知大学 医学部 環境医学）
- P-2-098 ベトナムにおける基礎的産業保健活動（BOHS）の実態
堀江 正知（産業医科大学 産業生態科学研究所産業保健管理学教室）
- P-2-099 過去20年間に所得による健康格差は拡大したのか：働く世代の分析から
可知 悠子（帝京大学 医学部衛生学公衆衛生学講座）
- P-2-100 事業場の規模、地域、業種差による定期一般健康診断の結果の傾向について
寺田 実奈（一般社団法人 岡山県労働基準協会 労働衛生センター）

感染症1

座長：丸山 崇（産業医科大学 産業医実務研修センター）

- P-2-101 企業診療所における高感度インフルエンザ迅速診断システムの検討
小林 幸枝（富士フィルム健康管理センター 看護部）
- P-2-102 職域における新型インフルエンザ対策の定着促進に関する研究（第7報） - 嘱託産業医のための新型インフルエンザ対策支援ツール集の作成 -
石丸 知宏（産業医科大学 産業医実務研修センター）
- P-2-103 職域における新型インフルエンザ対策の定着促進に関する研究（第8報） - 中小企業支援団体の活用可能性に関する調査 -
丸山 崇（産業医科大学 産業医実務研修センター）
- P-2-104 職域における新型インフルエンザ対策の定着促進に関する研究（第9報） - 中小規模の企業に対するインタビュー調査 -
西埜植規秀（産業医科大学・環境疫学）
- P-2-105 職域における新型インフルエンザ対策の定着促進に関する研究（第10報） - 研究の総括：企業対策のあり方について -
今井 鉄平（産業医科大学 環境疫学）
- P-2-106 働く世代におけるウイルス性肝炎に関する調査（その1：肝炎の基本的知識と感染者に関する認識）
太田 寛（北里大学 医学部 公衆衛生学）
- P-2-107 働く世代におけるウイルス性肝炎に関する調査（その2：検査の現状と在り方）
佐々木七恵（株式会社小松製作所 健康増進センタ湘南健康管理室）
- P-2-108 医療従事者においてB型肝炎抗体獲得から2年後、抗体価低下による追加接種は1回で十分である
池田 行宏（近畿大学医学部附属病院 安全衛生管理センター）

感染症2

座長：竹内 昌平（宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野）

- P-2-109 奈良に結核を広めない会カンファレンス（ATACinNARA）の11年目の新しい取り組み
－産業保健と地域保健の連携－
畠山 雅行（東京都結核予防会）
- P-2-110 感染症の伝播に関するヒトとヒトの接触行動の特徴
竹内 昌平（宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野）
- P-2-111 エピネット日本版を用いた多施設共同参画による針刺し切創予防のための対策指向モニタリングシステムの開発
吉川 徹（財団法人労働科学研究所 国際協力センター）
- P-2-112 東日本大震災において津波によって運ばれたヘドロに含まれる細菌の評価と必要な対策の検討
和田 耕治（北里大学医学部 公衆衛生学）
- P-2-113 解剖室における職業感染防止対策の見直し
平川 桂子（JA静岡厚生連 遠州病院 医療安全管理室）

物理的環境と健康2

座長：石竹 達也（久留米大学 医学部 環境医学講座）

- P-2-114 林業従事者の手腕振動障害に及ぼす要因の検討（第4報）：末梢循環障害と末梢神経障害の併存に関連する要因
竹村 重輝（和歌山県立医科大学 医学部 衛生学教室）
- P-2-115 林業従事者の手腕振動障害に及ぼす要因の検討（第5報）：振動工具取扱時間（TOT）と振動障害の関連について
福元 仁（和歌山県立医科大学医学部 衛生学教室）
- P-2-116 振動障害患者における温覚・温痛覚閾値検査の有効性
石竹 達也（久留米大学 医学部 環境医学講座）
- P-2-117 自動車整備工場労働者の振動障害に関する調査の結果
樋端 規邦（健生石井クリニック）
- P-2-118 潜水土木士に見られた振動障害の1例
三宅 成恒（京都市城南診療所）
- P-2-119 手腕振動症候群の筋骨格系傷害を評価するうえでの種々の臨床試験の診断的精度：システムティックレビュー
Mahbub Hossain（山口大学 大学院医学系研究科環境保健医学分野）
- P-2-120 ロールダウン法の着用教育によるフォームタイプ耳栓の遮音値の改善効果
高橋 公子（産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学）

化学的環境と健康2

座長：王 瑞生（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 健康障害予防研究部）

- P-2-121 ヒトPPAR α トランスジェニックマウスを用いたDEHPの肝発がん性評価
伊藤 由起（名古屋市立大学大学院医学研究科環境保健学）
- P-2-122 アクリル酸のラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性
齋藤 新（中災防 日本バイオアッセイ研究センター 吸入試験室）

- P-2-123 ETBEの低濃度ばく露後のマウス肝臓における遺伝損傷について
王 瑞生（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 健康障害予防研究部）
- P-2-124 ジフェニルアミンのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性
加納 浩和（中災防 日本バイオアッセイ研究センター 試験管理部）
- P-2-125 DMAC吸入曝露による肝臓における酸化ストレスの増加
柳場 由絵（独立行政法人労働安全衛生総合研究所 健康障害予防研究グループ）
- P-2-126 病理検査室のホルムアルデヒド環境濃度および個人ばく露濃度の日内変化
津田 洋子（信州大学 医学部衛生学公衆衛生学講座）

化学的環境と健康3

座長：皆本 景子（熊本大学 大学院 生命科学研究部 環境保健医学分野）

- P-2-127 化学物質過敏症の条件性嗅覚嫌悪学習モデルに関する研究
北條理恵子（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 健康障害予防研究グループ）
- P-2-128 プロピルチオウラシルの経母体曝露による産仔ラット精巣への影響
小林 健一（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
- P-2-129 テルペンとフラボノイド豊かな *Vernonia amygdalina* 抽出液の環境アレルギー性皮膚障害における抗アレルギー性効果
Ngatu Nlandu Roger（高知大学 医学部 環境医学）
- P-2-130 アクリル樹脂歯科材料のMSDSによる成分調査
皆本 景子（熊本大学 大学院 生命科学研究部 環境保健医学分野）
- P-2-131 カーバメイト系農薬 Ziram による T 細胞、単球系細胞及び NK 細胞死の違い
李 卿（日本医科大学 衛生学公衆衛生学）
- P-2-132 帰島後5年間の二酸化硫黄曝露による三宅島住民の呼吸器自覚症状の年齢別比較
岩澤 聡子（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室）

ナノ粒子と健康2

座長：及川（多田）佐枝子（三重大学大学院 地域イノベーション学研究所）

- P-2-133 多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の気管内注入試験におけるケモカインの発現
水口 要平（産業医科大学 産業生態科学研究所）
- P-2-134 単層カーボンナノチューブ (SWCNT) の気管内注入試験におけるケモカインの発現
橋場 昌義（産業医科大学 産業生態科学研究所）
- P-2-135 形状の違いによる多層カーボンナノチューブの培養細胞を用いる遺伝毒性誘発性
浅倉 眞澄（中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター）
- P-2-136 二酸化チタン粒子の細胞毒性に関する検討
Wilson Donald（産業医科大学 産業生態科学研究所 職業性中毒学）
- P-2-137 多層カーボンナノチューブ (MWCNT) の気管内投与後28日のラット肺における肺胞間質と中皮細胞の超微細形態学的変化
妹尾 英樹（中災防 日本バイオアッセイ研究センター）

ナノ粒子・インジウム・石綿

座長：栄徳 勝光（高知大学 教育研究部医療学系 環境医学）

- P-2-138 工業用ナノ材料の有害性評価のための基礎的検討 -炎症評価-
森本 泰夫（産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学）
- P-2-139 二酸化チタンナノ粒子の気管内注入試験—気管支肺胞洗浄液のサーファクタントの解析—
角谷 力（産業医科大学産業生態科学研究所）
- P-2-140 酸化インジウムの変異原性 — 小核試験・8-OHdGを指標として —
宮越 雄一（東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座）
- P-2-141 酸化インジウムの気管内投与によるアカタラセミアマウスへの健康影響の検討
栄徳 勝光（高知大学 教育研究部医療学系 環境医学）
- P-2-142 低濃度のITO作業場における吸入性インジウムの測定方法の検討
宮内 博幸（財団法人産業保健協会 研究開発部）
- P-2-143 ラット気管支肺胞洗浄液を用いたアモサイト焼成無害化处理材料の急性呼吸器影響評価
高田 礼子（聖マリアンナ医科大学 予防医学教室）

震災と産業保健

座長：神奈川芳行（東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本健康推進センター 労働衛生科）

- P-2-144 福島第一原子力発電所事故対応に関わる公務員の間で明らかとなった被曝管理格差
横川 智子（産業医科大学 産業医実務研修センター）
- P-2-145 大規模災害時の危機管理対策における産業保健上の課題-福島原発復旧作業に従事する労働者に対する健康支援の経験より-
森 晃爾（産業医科大学 産業医実務研修センター）
- P-2-146 東日本大震災時の協会けんぽ保健師の活動報告
川名真由美（全国健康保険協会 福島支部 保健グループ）
- P-2-147 東日本大震災後5ヶ月間の産業医の活動 ～広域公共交通機関の立場から～
神奈川芳行（東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本健康推進センター 労働衛生科）
- P-2-148 東日本大震災における災害ボランティア活動の安全衛生
尾島 俊之（浜松医科大学 健康社会医学講座）